



制限のある中で

校長 小島 淳

1学期が終わります。感染症対策をとりながら計画していたすべての学校行事を行うことができました。これは、地域と保護者の皆様のご理解とご協力、それから不自由な環境の中で頑張ってくれた子どもたちのおかげと考えております。深く感謝申し上げます。

感染症対策のために学校でできなくなった活動の一つに「縦割り班活動」が挙げられます。1学期は屋外の活動である遠足以外実施できませんでした。異学年での活動は、人との関わり方やリーダーシップ、フォロアーシップを学ぶ上で大変意義がある活動です。その機会を失われたことが残念でなりません。

反面、制限がある中だからこそ、他人の健康や気持ちを思いやる、折り合いを付けて合意形成を図ることの大事さを学ぶ機会となっています。感染症対策に加えて熱中症対策のため、外遊びを中止したことがありました。しかし、不満の声を上げずにできることを工夫して遊ぶ子どもたちの姿を見て、立派だと感じました。

第7波という報道がありました。収束までにあとどのくらいの時間が必要なのでしょう。2学期は、子どもたちが制限のない環境で、のびのびと学習活動ができることを願うばかりです。

学校運営協議会

6月23日(木)に第1回学校運営協議会を開催しました。7名の委員の皆様からおいでいただき、授業参観と協議会を行いました。

協議会の全体会では、令和4年度の学校経営方針、4月からの教育活動の様子(動画)、令和4年度の研究について評議員の方から協議していただきました。また、メディア教育や民生委員との連携についてご意見をいただきました。

協議会部会では学級担任が参加し、低学年部会・中学年部会・高学年部会に分かれ行いました。生活科と総合的な学習の時間を柱に今年度の学習カリキュラムについて協議しました。評議員の皆様から地域の学習材の紹介や、活動へのアドバイス、地域の魅力や課題について教えていただき、今後の学習活動の展開の大きなヒントとなりました。



宿泊体験学習

高学年は、毎年宿泊を伴う体験学習を行っています。今年度は、5年生が6月16・17日に妙高青少年自然の家へ自然教室に、6年生が7月7・8日に佐渡市へ修学旅行に出かけました。両学年とも天候に恵まれ、予定していた活動をすべて行うことができました。

自然教室の活動は、仲間と協力しないと成し遂げられないものでした。5年生は、体験活動を通して、自分がどう行動すれば解決できるのかを考え実行することができるようになってきました。



【オリエンテーリング】



【野外炊飯】

修学旅行は、佐渡の歴史や文化、自然を全身で感じ取る活動となりました。6年生は、旅行中に会った人に、それぞれの仕事で大切にしていることや生きがい等についてインタビューしました。佐渡での活動を2学期以降の学習に生かしていきます。



【レガッタ体験】



【太鼓体験】

防犯安全教室

7月11日に防犯安全教室を行いました。三和駐在所長さんを始め、普段見守りをしてくださっている町内の方々においでいただきました。子どもたちは、自分たちがたくさんの方々から見守られていることを改めて感じたようです。駐在所長さんから不審者から身を守る方法をお聞きし、児童代表が防犯に対する決意を発表しました。

今後の主な予定

8月23日（火）2学期始業式

8月29日～ 教育実習開始

9月9日（金）フリー参観日

9月26日～ 持久走記録会（各学年ごと）

11月12日（土）文化祭

11月29日～ 個別懇談

8月7日（日）～8月15日（月）は学校が無人化となります。

緊急（命にかかわる事がら）の連絡がある場合は、学校緊急電話へお願いします。

学校緊急電話 080-7188-9201